

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
吹奏楽	4	3年生3類 特講	必修
授業担当者		教科書名	副教材等
****			音楽ノート、他

科目の到達目標
表現（歌唱・器楽）と理論という、器楽の追究活動を行うことにより、奏者としての力量を伸ばし、個性と創造性を高め、一手一つの精神を身に付ける。

評価の観点と方法について
各学期末の実技テストと筆記テストと平常点（取り組みの積極性等）を「関心・意欲・態度」
「芸術的感受や工夫」「表現技能」「鑑賞能力」の4つの観点から総合的に評価する。

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一 学 期	4	-実技ⅢA-1- ア) スケール イ) エチュード ウ) ソロ	各自の基礎を確認し、より安定した個人技術の習得に励む	【独奏訓練】 （3-初級） スケール・エチュード・独奏の各教則本を使用して個人技の向上を図る。	1, 2年次に習得した基礎を生かし、積極的に個人技術向上への挑戦をおこなっているか。
	5				
	6	-理論ソルフェージュⅢ-1- ア) 楽典 イ) コールユーブンゲン ウ) 聴音・合唱	音楽演奏の基本である理論やソルフェージュを充実させ、合唱曲にも挑戦する。	【楽典・コールユーブンゲン・聴音】 （3-初級） 音楽の論理的な解釈法。肉体による表現。音符の聴力、表現力の強化。	1, 2年次に習得した基礎を生かし、三年初級の聴音・新曲視唱・コールユーブンゲンそして、楽典を正確に演奏することができるか。
	7	【一学期実技テスト】			

	月	学習单元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
二 学 期	9	-実技ⅢA-2- ア) スケール イ) エチュード ウ) ソロ	一学期の各自の基礎を確認し、より安定した個人技術の習得に励む	【独奏訓練】 (3-中級)	積極的に中級の個人技術向上への挑戦をおこなっているか。
	10				
	11	-理論ソルフェージュⅢ-2- ア) 楽典 イ) コールユーブンゲン ウ) 聴音・合唱	一学期に学んだ理論やソルフェージュをより充実させ、合唱曲にも挑戦する。	【楽典・コールユーブンゲン・聴音】 (3-中級)	中級の聴音・新曲視唱・コールユーブンゲンそして、楽典を正確に演奏することができるか。
	12	【レポート提出】 【二学期実技テスト】			
三 学 期	1	-実技ⅢA-3- ●まとめ	ソロのまとめの曲を仕上げる。	【年間計画第三段階】 (3-上級) 年間のまとめ	積極的に上級の個人技術向上への挑戦をおこなっているか。
	2	-理論ソルフェージュ ●まとめ	理論・ソルフェージュの上級を実習する。		上級の聴音・新曲視唱・コールユーブンゲンそして、楽典を正確に演奏することができるか。
	3	-鑑賞 - 【三学期実技テスト】	プロの演奏家やコンクール等の映像を鑑賞し、レポートを書く。	【成果発表会】	より高度な演奏を聴き、分析評価できるか。また自分の課題を明確化できるか。

その他（履修上の留意点・大学進学のための学習など）
ノートは五線と罫線の入った指定のものを使用のこと。
配られたプリントはなくさないように保管すること。